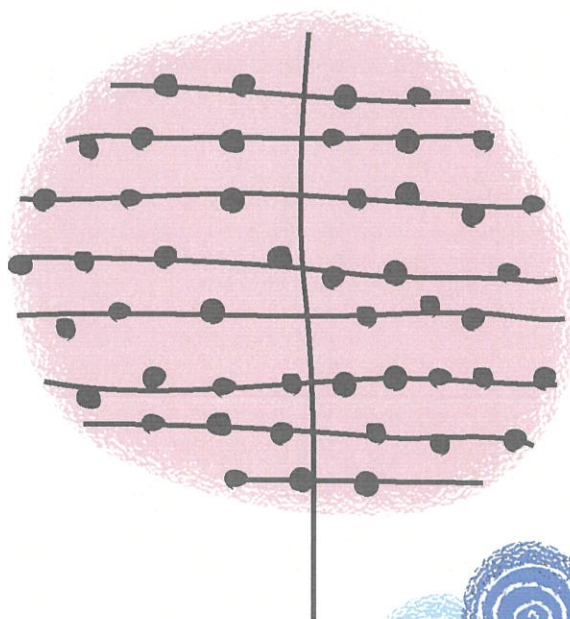
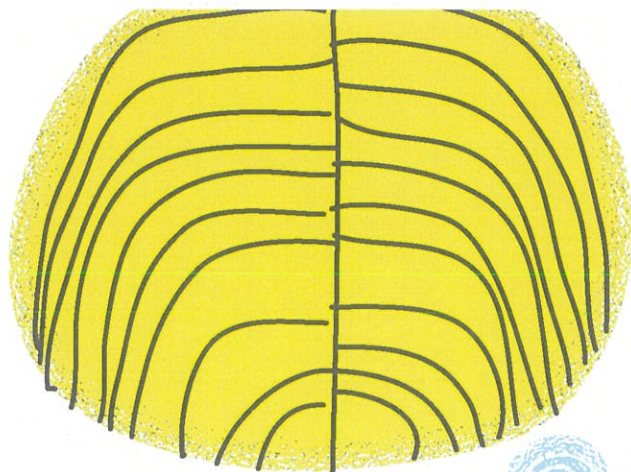
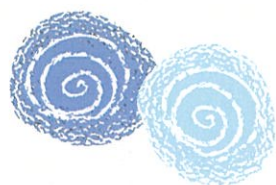
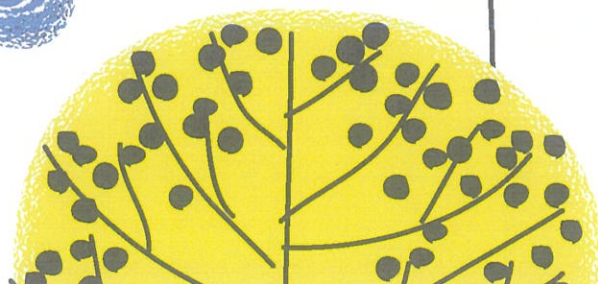
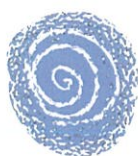
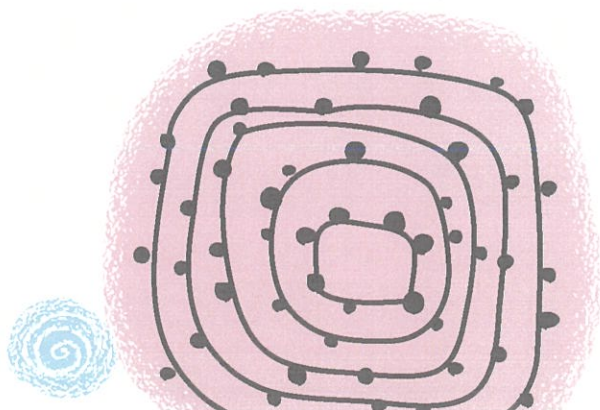
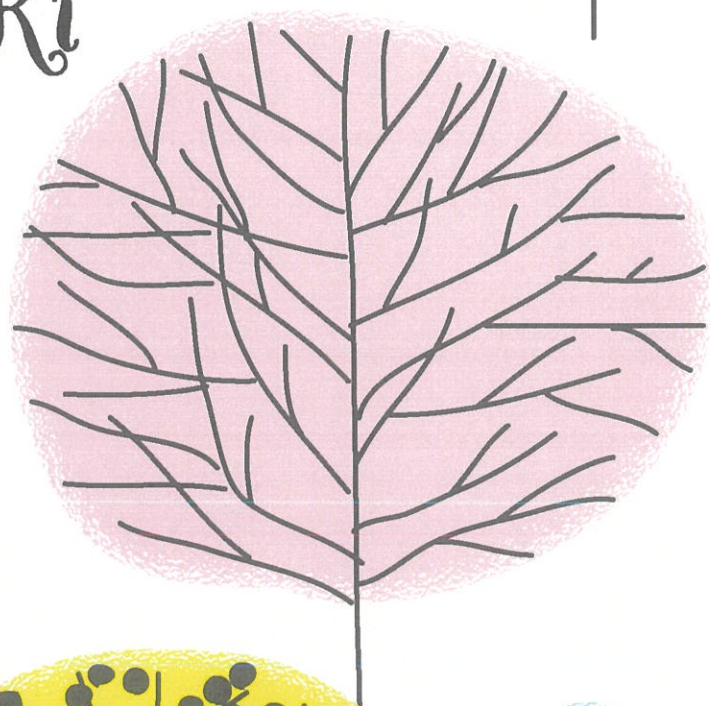


社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼稚園
〒164-0001 中野区中野 1-59-5
Tel 03-3365-0602
ホームページ URL <http://www.tanenokai.jp/>



ArteKodomotoKi

えんだより 3





お知らせ

- 新年度への移行は 3/15 より行います。詳細については別紙にてお知らせしております。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご質問下さい。
- 卒園式について
感染対策をして実施する予定です。詳細は後日、5 歳児クラスにお知らせいたします。
- 4 月からの延長、土曜保育利用の申し込み締め切りは 3/15 です。
- 門の暗証番号について
4 月 1 日から新しい番号になります。3 月 31 日に一斉メールにてお知らせいたします。

March 3 2021						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1	2 運動あそび	3 ひなまつり	4 音楽あそび 0歳児健診	5	6
7	8 発育測定	9 運動あそび	10	11 音楽あそび	12 卒園式	13
14	15	16 運動あそび	17	18 音楽あそび 0歳児健診	19	20 春分の日
21	22 避難訓練	23 運動あそび	24 誕生会	25 音楽あそび	26	27
28	29	30 運動あそび	31			

ぽよよよ〜んと 空へ 高く とびこえてゆこう ♪

園長 山田寿江



特別な歩みとなった一年でした。コロナ禍でのスタート、新園舎へ移転、私立保育園へ移行と様々なことがありました。園運営を担う立場で迎えた年で、困難と思えることもありましたが、保護者のみなさまのご理解とご協力で乗り越えることができました。心から感謝申し上げます。

「どんなたいへんなことがおきたって〜♪」は、5さいナノ組が劇のエンディングに披露した『ぽよよん行進曲』の始めの一節です。まさに、そんな年…。たいへんと思うことに会う時、そこにはいつも笑顔で待っている子ども達がありました。それが保育者にとって、どんなに大きな励みとなったことでしょう。歌は、次のように続きます。

きみの あしのしたには

とてもじょうぶな「ばね」がついてるんだぜ (しってた?)

おしつぶされそうな そんなときだって

ぐっ!と ひざっこぞうに ゆうきをつめ

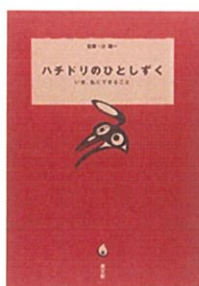
「いまだ!スタンバイ!オーケー!」そのときをまつのさ

ぴゅ〜ら〜り〜ら〜 かぜがきみをよんでいるよ

ぴゅ〜ら〜り〜ら〜 いまこそ!

そして、「はじめての明日へと続く」とつながります。仲間と共に、どんなこともこえてゆける力を蓄えてきた年長児。その姿は、年下の子ども達ばかりか大人にも豊かな影響を与えました。

子どもが教えてくれたこと



鳥への興味と関心を深めた子ども達へ、絵本『ハチドリのはたとしづく』を読みました。山火事を一滴の雫で消そうとするハチドリ、小さなことでも「まずは私にできることをしよう」というメッセージ性の強いお話です。ところが、朗読後子ども達は逃げた動物たちの話をしていたそうなのです。「家族がいたから逃げたんだよ」「子どもがいたんじゃない」と、心に留めたのは主人公のハチドリではなかったようです。もしかすると、自分を動物達と重ね合わせて考えていたのかもしれないね。勇気ある行動だけが必ずし

も素晴らしいということなのではなく、そうでなかったことも肯定的に受け入れようとする柔軟さや優しさも必要なのかもしれない。子ども達なりの視点が広がって、これからの時代に大切なことを見つけていくことができる、そんな可能性を感じたエピソードでした。

子ども達と保護者の方々に支えられてきたこの一年。日々の保育を通して築いてきた信頼関係が卒園後も強い絆でつながっていきますように。アフターコロナに向けて、地域の輪へ広がっていくよう職員みんなで尽力していきます。

いつもとは違う1年

コロナで大変なことがたくさんありましたが、よかったと思うこともいくつかあります。そのひとつが、子ども達が家族と過ごす時間が増えたことです。Aさんの保護者は「緊急事態宣言中に、はじめてじっくり子どもと向き合った気がする」と言います。幼い頃の子育ては本当に大変です。まして仕事をして、クタクタで帰宅してからの家事や子育ては肉体的にも精神的にも厳しいものです。でも、子どもの幼い時はあっという間に過ぎてしまいます。緊急事態宣言中、家族で過ごす時間が持てたことは、大人にとっても子どもにとっても貴重な時間だったのではないかと思います。イタリアの保育園を視察した時、子どもの保育の時間の短さに驚きました。子育て中の両親は仕事の時間をずらして働き、子どもの保育時間を短くするということが社会全体で取り組まれていました。日本も家族と過ごす時間の大切さを見直し、子育てしやすい社会になっていって欲しいと願っています。

間もなく卒園の5さいナノ組さん

5さいナノ組の子ども達とはじめてアトリエの活動をした2年前。「えー、先生、失敗しちゃうからお手本を見せてよ」と、とても慎重でした。今では興味をもったことに自由に取り組み、大人では想像もつかない発想力に驚かされています。



透明タンクには小さな穴が空いていて、上から水を入れると中を流れて下に落ちます。はじめは夢中で上から水を入れて遊びましたが、そのうち遊びが変化しました。下からスポイトで勢いよく水を入れたらタンクに水が溜まると思ったようです。



Mくんが「みんなも手伝ってよ」と声をかけると5人で一斉に水をスポイトで飛ばします。もちろん水はとどまらない。でも子ども達は夢中で水と重力のふしぎを探っていました。

あなたの描く絵やあなたの作る作品には失敗なんてないから、いつも自由に表現することを楽しんで欲しい。あなたはあなたのままで素晴らしいのだから。

主任 黒木路代



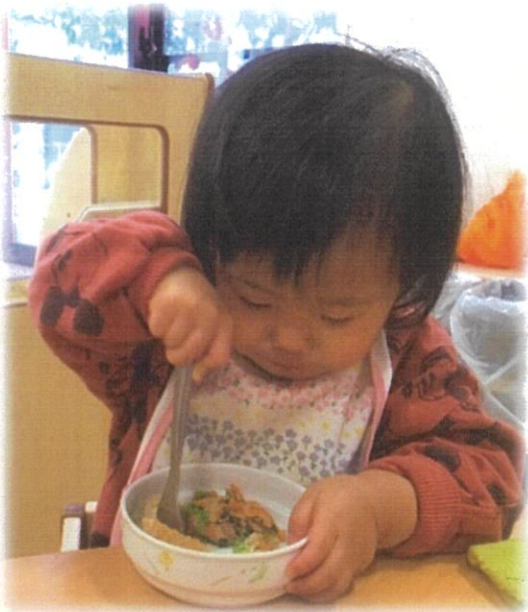
みんな こんなに大きくなりました

この1年、子ども達の成長は目覚ましく、入園当初はお座りもできなかったり、ハイハイで移動したりしていた子ども達が、今では靴を履いて園庭で遊ぶようになりました。「こっちだよ」と言うかのように保育士の手を引いて歩き回ったり、シャベル片手に砂場で遊んだり。体をいっぱい動かして思い思いに楽しんでいます。



ほとんどの子が乳児食になり、ごはんを食べる手つきも上手になってきました。食べこぼしも少なくなり、つかみ食べをしていた頃の食後の掃除が嘘のようです。

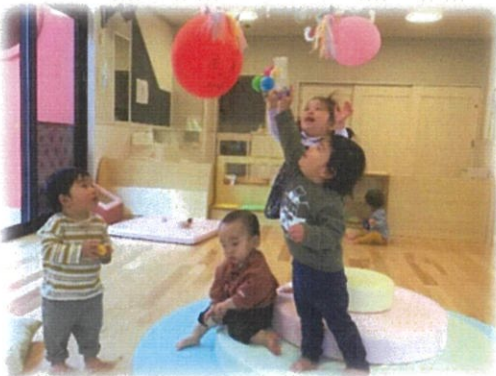
みんなの大好きなバナナが出ると「バナナ！バナナ！」と喜び、皮も自分でむいて食べています。同じテーブルのお友だちと顔を見合わせながら「おいしいね～」と言ったり、おいしかったおかずは器を差し出して「おかわり～」と言ったり。少しずつ言葉で気持ちや要求を伝えられるようにもなりました。



みんなと仲良く遊んでいるよ

お友だちとの関わりも、日ごとに増えてきています。

段ボール箱の車を交代で引っぱって乗せてあげたり、トンネルの中と外から声をかけ合ったり、手をつないで歩いたり、様々な場面で一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。園庭に出る時に、高月齢の子が低月齢の子に上着や靴を渡してあげることもありますよ。



父母会で寄贈していただいたサークルマットには子ども達も大喜び。お部屋の雰囲気もより温かみを感じられるようになりました。よじ登ったり、軽くジャンプをしたり、楽しそうです。

ある日のこと、高月齢の子ども達は、吊るしてある風船に触りたくてマットに上がって手を伸ばしていましたが、どうしても届きません。どうするのかなと見ていると、玩具を手にして再びチャレンジ。ようやくタッチできて満足そうな表情を浮かべながら風船を揺らし、工夫して遊ぶ術を心得たかのようでした。

また、新たに設置したソファにも代わる代わる座ってくつろぎ、みんなのお気に入りスペースになっています。

コロナ禍で9人全員が揃ったのは11月でしたが、みんなとても仲良しです。

あっという間の1年でしたが、子ども達の成長ぶりを見ると、とても濃厚で貴重な時間だったと実感しています。日々の成長を間近で見せてもらえたことは、私たちにとって大変幸せなひと時でもありました。1年間、本当にありがとうございました。



お兄さん・お姉さんとの散歩

歩いて公園に行く機会が増え、異年齢での関わりが楽しい子ども達。2歳児 3歳児クラスのお友達と一緒に手をつなぎながら公園へ向かいます。安全のため、出発前には「お友達と手を離さないよ～」とお約束しています。最近では自分たちから「手を話さないよ～」と伝え合う姿も見られるようになりました。“今日はどこ公園に行くの？” “みどり帽子のお友達いるかな？”など保育者に質問する様子も見られ、出発前から期待感が伝わってきます。



公園では、お兄さんお姉さんの姿を見て、真似て遊んだり、公園内を探索したり……。オオカミの歌を歌っては、「キャー」と言いながら保育者のそばにかけよったりと、遊びに入り込んでいく姿が見られます。



“してもら” から “してあげる” へ



今まで年上のお兄さんお姉さんに“してもら” 経験が多かった子ども達。最近
はぼくたち・わたしたちもお世話を
するのが大好き！0歳児クラスのHくんは
『タクシー』の玩具が大好き。それを
知っているEちゃんは車の玩具が出て
きた途端に「あれ、Hくんは？」と
呟き、保育者がHくんを呼ぶと「どーぞ」と
渡してあげていました

0歳児部屋から誰かの泣き声が……。すると咄嗟
に駆けつけていき、自分の持っていた車の玩具を渡
してあげるSくん。そして帰りざまに頭をなでてか
ら去っていくかっこ良さに、見ていてほっこりさせ
られました♪



部屋にやってきたKくんは、ジャンボ
クッションに登っているMちゃんを見
つけ、手助けを始めました。Kくんは友
達の「んー！」という声が聞こえると、
救助隊に変身してかけつける頼もしい
存在となりました。



1歳アート組は、元気いっぱいのにぎやかなクラス。楽しいことをたくさん経験し、みんなそれぞれのペースで成長しました。2さいピコ組さんと、どんな姿を見せてくれるのかとても楽しみです。

今月のうた ♪さんぽ ♪うれしいひなまつり



おもちゃの取り合いで友達と喧嘩をしたBくんが一人で泣いていました。そんなBくんの姿に気付いたAくん。Bくんの近くに駆け寄り、優しく声をかけていました。



A「どうして泣いているの？」

B「〇〇くんと喧嘩しちゃったの。」

A「〇〇くんに何か嫌な事されたの？」

B「違う。〇〇くんに使いたかったおもちゃ取られちゃったの。」

貸してって言ったけど、まだダメよって言われた…。」

A「そっかー。あっ…！じゃあこれ貸してあげようか？」

Aくんは自分の使っていたおもちゃをBくんに貸しました。

B「ありがとう。」

少しだけ笑顔が戻ったBくん。しかしまだ心残りがあったようで、Aくんに貸してもらったおもちゃを手にしながらも悲しそうにしていました。すると…



A「Bくん、見て！べ～！（変顔）」

B「あはは！変な顔、面白い！」

A「こんな顔も出来るよ。」

Bくんを楽しませようと、Aくんは変顔を披露。盛り上がる二人を見て、他の子ども達も集まってきました。

C「私も出来るよ！ほら！」

D「Dくんは、こんな顔～！」

B「僕の変な顔も見て！」

変顔の見せ合いっこで大盛り上がり。いつのまにかBくんのニコニコ笑顔が戻っていました。

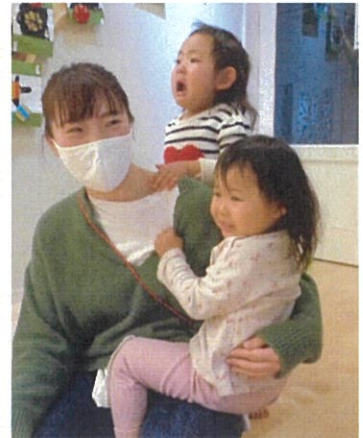


友達の悲しい気持ちに気付いて声をかけたり楽しませようとしたりなど、相手のために何かしてあげようという姿が見られるようになってきました。言葉が上手になってきた分喧嘩もたくさんありますが、保育者に助けを求めるだけでなく子ども同士で話し合おうとする様子もあり、日々成長を感じます。



泣いて、笑って、喧嘩して。友達と一緒に成長した1年

この一年間で友達との関わりが大きく広がりました。今まで一人で集中していた遊びも、友達と一緒にだと新しい発見があり、違う楽しさが生まれます。時には喧嘩して言い合ったり、泣いたり…なんてこともあるけれど、やっぱり友達と一緒に楽しいね！



大好きな公園の遊具、自分も使いたいけれど友達も使いたいみたい。どうしよう…。以前は取り合いで大喧嘩していた子ども達ですが、最近は「次貸してね」「順番だよ！」と子ども同士で話し合おうとする姿が増えました。もちろん、まだまだ「自分が先に使いたい！」という気持ちもありますが、その気持ちを言葉にして相手に伝えたりどうすればいいかを考えたりできるようになりました。



4月からは新入園児を迎え、『3さいナノ組』になる子ども達。幼児クラスになり環境も大きく変わりますが、大好きな友達と一緒に様々な経験をして欲しいと思います。



今月のうた ♪うれしいひなまつり ♪こんこんくしゃんのうた





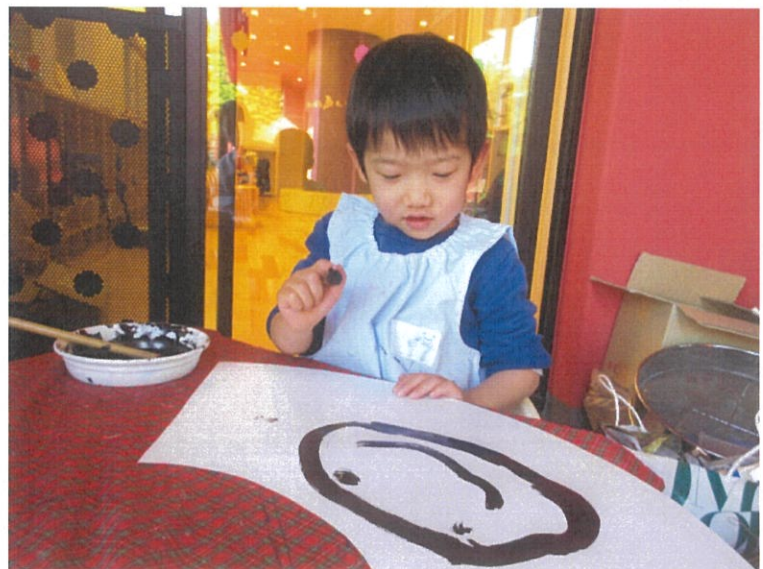
～みんなが主役～

生活発表会が終わり、子ども達は益々自信をつけたようです。一人ひとりが、その役に責任をもって参加していたことが伝わりました。そして、自分たちよりも大きいクラスの発表を見た事で、「すごいな～」と憧れたり、自分も出来るようになりたいと思うような良い機会となりました。

ひな祭りの絵本を読みました。

「これ、家の玄関に飾ってあるんだ！」
「わたしもお家にある！」と、女の子達が嬉しそうに教えてくれました。

保育園の玄関に飾ってある雛人形も一緒に見に行きました。「お雛様！」「ぼんぼりだ！」「私は、三人官女がいい！」自分の知っていることを伝えたくて大きな声で話していました。



墨絵でお雛様を表現しました。筆を使う事も初めて、墨も初めてです。Sさんは墨の匂いに気付く、筆を鼻先に近づけて「いいにお～い」と嬉しそう。墨を重ねるうちに乾くと色が変わって見える事に気付いた子もいました。お雛様を描いていただけ、途中から犬やネコ、テーブルなど、別のものに見えてきて自由に想像の世界を楽しむ子もいました。

絵本コーナーにある半円の椅子に座り、一段目は三人官女 二段目は、お内裏様とお雛様に。

「たのしいひな祭り」を歌いながらおひな様ごっこをして遊びました。



♪ごーにんばやしと
ふえだいこん ?!



こんなに大きくなりました！

この1年を通して1日1日 一人一人の沢山の成長を感じました。振り返ると4月は新しいお友だちが増え、部屋の中は賑やかな毎日でした。保育士と一緒に身の回りの事をしていた子ども達も、今では一人で出来るようになりました。



ごっこ遊びは赤ちゃん役ばかりが人気でしたが、今ではお母さん役、先生役、ペット役など様々な役が登場し、役になり切って遊んでいます。汽車やブロックも一人で集中する遊びからお友達といっしょに大きな作品を作ることを楽しむようになりました。お世話が大好きな子どもが多く、お友達の様子に敏感に反応しお手伝いしたがりでした。友達との関わりが増えるほど、楽しい事もあれば、それとは反対に喧嘩も沢山あります。お世話することで、トラブルになることもありましたが、友達に自分の想いを言葉で伝える事ができるようにもなりました。運動あそびはサーキット運動の中で体だけではなく心の成長にも繋がったと感じました。



相手のことを知ったり理解しようとする経験や、子どもどうしの対話などをこれからも大切にしていきたいです。

今月のうた ♪春がきた ♪うれしいひなまつり





屋上で過ごす～植物との触れ合いながら～

暖かい陽ざしが降り注ぐ屋上園庭はとても快適です。ベンチに横たわって「気持ちいい～」とくつろぐ姿に、「ここいいね。」と友だちも一緒に日向ぼっこをしていました。「先生、霜が出てたよ。」と自然の事象に気づいて教えてくれることもありました。様々な不思議に気が付く場所になっています。



デラウエアを見た Aくんがポツリ。「ぶどう、なるかな・・・。」軽く触るだけで折れてしまいそうな弱々しいブドウの木。どうしたらブドウが育つのか、この後どうなるのかと観察し考える姿がありました。



植物への興味から遊びや学びへ

去年の夏に豆苗、玉ねぎ、サツマイモ栽培を行ったことで、植物の成長に興味を持ったり、絵を描いて予想を立てたりと植物を身近に感じています。最近では、植物や自然の変化に気づいたり、見つけた植物や自然物を図鑑で調べたりするようになりました。子どもの想像は無限大…！

「みかんが小さくなってる。」「温泉の匂いがするよ。」「なんでこんな匂い？」「悪くなってるのよ。」と友達との対話も加わり、考察が飛び交う場面も。大人が正解を伝えるのは簡単だけれど、子ども自身が考え悩むことが将来の生きる力へとつながると考えています。



自分を知る、他者を知る

「あのね、聞いて。」「ブロックでこれ作ったの！」お家での出来事、好きな遊び、できたこと、喜び、悲しみ、感動…子どもたちの伝えたい声は様々です。子どもたちの言葉や表現を聞くことを大切に一年かかわってまいりました。子どもたちは自分の気持ちを受け止めてもらうことで、他者（保育者や友達）の気持ちを大切にできるようになりました。

友達と話し合っ遊びを決めたり、ルールのある遊びを楽しんだりするようになりました。「先生は鬼やりたくない！」とわざと我儘を言ったことがあります。すると「じゃあいいよ、僕達がやるから。」と快く引き受けてくれました。先生にも優しくしてくれる優しい心…感動しました。音楽遊びや劇遊びでは、自由に表現することで楽しさを味わったり、恥ずかしさや緊張感を乗り越えたことで自分に自信がついたり、集団の中での自分を表現することで日々成長が見られたと実感しています。



もうすぐ進級し年長となる4歳ナノ組さん。これから子どもたちが何を体験し、感じ、考えるのか、同じ目線で寄り添っていければと思っています。



今月のうた ♪世界中のこどもたちが ♪春が来た





保育園最後の発表会では、程よい緊張感のなか、年長児として立派にのびのびと表現する姿に、担任としても感動でいっぱいでした。大きな行事が終わり、子どもたちはまたひと回りもふた回りも成長したように感じます。

「頑張ったねって言ってもらえた!」「ママ感動して泣いてたよ」「セリフも歌も踊りもたくさん覚えてすごいねって言ってもらえた」と嬉しそうに話す子どもたちの表情は自信に満ち溢れていました。



わたしが育てたチューリップ



昨年の11月にみんなで植えた“チューリップ”が少しずつ成長しています。自分で球根を選び、植木鉢に軽石を敷き詰めてから土を入れ、一つひとつの工程を一緒に行いました。「チューリップの種、大きい!」「種じゃなくて球根って言うんでしょ」と子どもたち同士で会話しながらも慎重に土を入れ、球根を大事そうに植える姿が見られました。自分の鉢を並べると「早く水あげよう!」と嬉しそうに水をあげる子どもたち。「きれいに咲いてね」と話しかけていました。それから、毎日のように窓から覗き込み「お水あげないの?」「芽が出てきたね」「葉っぱが出てきた」と日々成長を楽しみにしています。一人ひとりのチューリップ、卒園式の花道になります。楽しみです!



もうすぐ小学生！

保育園生活もあと僅かになり、子どもたちの口からは小学校の話題がたくさんでようになりました。屋上園庭に行く際に、園用靴と靴下を忘れたAくん。お友だちに「もうすぐ小学生だから自分でお支度するんだよ」と教えてもらい、次の日には嬉しそうに「自分で用意したよ」とカバンの中身を見せてくれました。子どもたち同士で声掛けし合ったり、忘れ物をすると自分が困ることに気付き、自分でお支度したりともうすぐ小学生という意識が芽生えています！散歩の道中、「横断歩道を渡る時は右左見るんだよね」「小学生になったら一人で学校に行くんだよね」と想像しながらお散歩も楽しんでいきます。



最近、屋上園庭では玩具のお砂場セットではなく、近隣のレストランから譲って頂いた本物の調理器具を使っておままごとをしています。家庭にはないような調理器具もあり、「これどうやって使うんだろうね」と子どもたち同士で話し、使い方を考えたり「これママがお菓子作る時に使ってたからわかるよ」とお友だちに教えてあげたりする様子もありました。すり鉢では花びらや、屋上に咲いているハーブをすり潰し、匂いを嗅いだり、水を加え色の変化を観察したり、握って感触を楽しんだりと夢中で遊んでいます。大きなお皿の上に砂を敷き詰めて、色々な草花をちりばめたり、ハーブで飾り付けたりして「七草粥の完成！」と嬉しそうに見せてくれました。子どもたちはお家や園以外でも経験したこと、見たもの、食べたものをよく覚えていて、それを思い出し再現しながら楽しむ姿が見られました。



今月のうた ♪ありがとうこころをこめて ♪さよならぼくたちのほいくえん



3月のほけんだより

3月3日は
耳の日です

ある日の登園時の子どもの会話です。木の橋を渡っているお友達に手を差し伸べると「まだ手をシュシュしてないでしょ！ばい菌が付いてる手と握手はしないの！」と。手の消毒をすると、ニコニコ笑顔で手をつないでいました。保護者様のご協力により手指衛生が習慣付き、今年度も感染症が流行ることなく過ごすことができました。ありがとうございました。

耳を健康に！

3月3日は耳の日です。ちょっとした不注意が、中耳炎・外耳炎の原因となったり、発熱の原因が耳の病気であることもあります。日ごろから気をつけるようにし、症状がある時は早めに受診しましょう。

1 耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない



2 耳あかがたまっていないか、こまめにチェック
気になる時は耳鼻科へ



3 鼻をかむときは、片方ずつ静かに



4 耳のそばで、大きな音や声を出さない



花粉症の季節です

コロナ禍での花粉症は例年より注意が必要です。くしゃみ、鼻づまり、体のだるさ等の症状は、コロナの初期症状に似ていると言われます。その為、くしゃみをする事で飛沫を飛ばす可能性があります。また、目や鼻をこすることで感染のリスクがあります。

コロナと花粉症の対策を両立しましょう

- ◆マスク・ゴーグルの装着
- ◆こまめな手洗い
- ◆外出を控える
- ◆部屋の加湿
- ◆換気
 - ・飛散の少ない朝や夜にする
 - ・窓は10cm程開け、カーテンを閉めることで花粉の量を抑えることができます

花粉症がコロナを蔓延させる原因になるかもしれません。対策の徹底と、症状が出た時には早めに受診するなどの対応をしていきましょう。

進級・就学を控えて 気持ちが不安定になる 時期です

新年度を控え、多くの子どもたちが、「1つ大きくなる」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、なかには、大人の期待を過剰に受け止めて、気持ちが不安定になる子どももいます。今までなかった様な行動が見られるなど、ご心配なことがありましたらお声かけください。

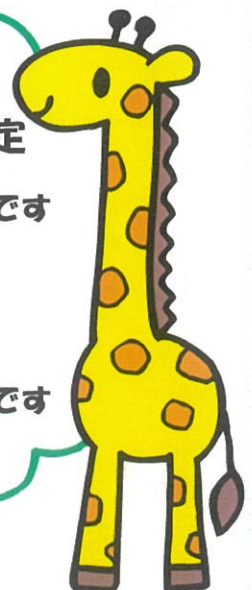
今月の発育測定

3月 8日 (月) です

0歳児健診

3月 4日 (木)

18日 (木) です



食育だより

2021年3月

日差しが温かく感じられる季節です。今年度も最後の月となりました。

子どもたちは1年間の様々な行事や活動を通して体も心も大きくなり、たくさんの思い出も出来たと思います。子どもたちの「給食美味しかった～」の一言は作り手の励みになっています。5歳ナノ組さんにとっては保育園での給食は残りわずかになってきました。3月2日・16日の献立は5歳ナノ組さんのリクエストメニュー『シチュー』を提供します。卒園しても、『保育園の給食美味しかったな』と思い出してもらえると思います。



3月3日はひなまつり

桃の節句と呼ばれ、ひな人形を飾り女の子の健やかな成長と幸せを願う行事です。

ちらし寿司やはまぐりのお吸い物を食べてお祝いします。

また、ひし餅、ひなあられ、白酒をひな人形にお供えする風習があります。

はまぐりは2枚が対になっている貝殻です。ピッタリと合うのは1組だけ。必ずピッタリ合うため、平安時代には「貝合わせ」という遊びが用いられたほど。このことから、生涯一人の人と添い遂げるようにという願いが込められています。

保育園では3日にひな祭り寿司とおやつにひな祭りゼリーを出します。お楽しみに☆



“ひなあられ”の歴史



野外で神様を祭るときの、保存食として作られたのが始まりと言われています。春夏秋冬を表す「桃色・緑・黄・白」の4色が元々の色だったようです。



“ひし餅”のいわれ



色の順は、たいてい下から緑・白・桃色の3色。ひし餅は昔、緑と桃色の部分に薬効成分のある“ヨモギ”と“クチナシの実”が使われていました。桃色の餅は「健康の祝い」、白い餅は「清浄の表示」、緑の草餅は「春先の芽吹き」から「もえる若草」をたとえていると言われています。

子どもたちに大人気!! 献立紹介 マセドワーヌサラダ

【材料】(幼児1人分)

- ・じゃが芋 40g
- ・にんじん 10g
- ・きゅうり 10g
- ・ダイスチーズ 5g
- ・マヨネーズ 6g

【作り方】

- ①野菜はさいの目に切る
- ②①をそれぞれ茹でる
- ③②とダイスチーズ、マヨネーズを混ぜ合わせる

※マセドワーヌとは？

フランス料理で、野菜や果物を小さなさいの目切りにすることをいいます。



「子どもは誰でも芸術家だ。問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。」

*パブロ・ピカソ (1811~1973)

「子どもは誰でも 芸術家だ」

Atelier



「ねえねえ、何してるの？」

ホールで数人の子ども達と表現活動をしていると、近くにいる子どもがこう訊ねます。私は少しもっ
たいぶって「ハサミとノリで遊んでるんだよ。でも何が生まれるかは分からないよ。」と応えます。

3歳の子ども達と続けているハサミの活動は、今は連続切りから渦巻き切りへ進もうかというところ
です。ハサミの使い方を言葉で伝えるのはなかなか難しいのですが、「チョッキン」や「ジョキ、ジョ
キ」といったオノマトペ（擬態表現）で伝える
と、子ども達にとっては一回切りや連続切りの感
覚をつかみやすいように感じます。とは言え少し
大げさですが、ハサミの扱いは「ローマは一日に
して成らず」といった感じで、そうそう思い通り
にはなりません。しかし自転車のようにコツをつ
かむと、使う事が楽しくなりどんどん上達してい
きます。私もケガがないよう注意しながら、子ど
も達の挑戦を見守り応援しています。



さて先ほどの「ハサミとノリの遊び」、「遊び」と名付けていますが、お察しの通りハサミの練習に
と思って始めました。その活動は至ってシンプルです。子ども達は様々な色画用紙の中から自分の好き
な一枚を選びます。まずはハサミを使ってジョキジョキと連続切りの練習を繰り返します。そして四角
い紙が何度も切り込まれたところで、ノリを使って自由に貼り合わせていきます。

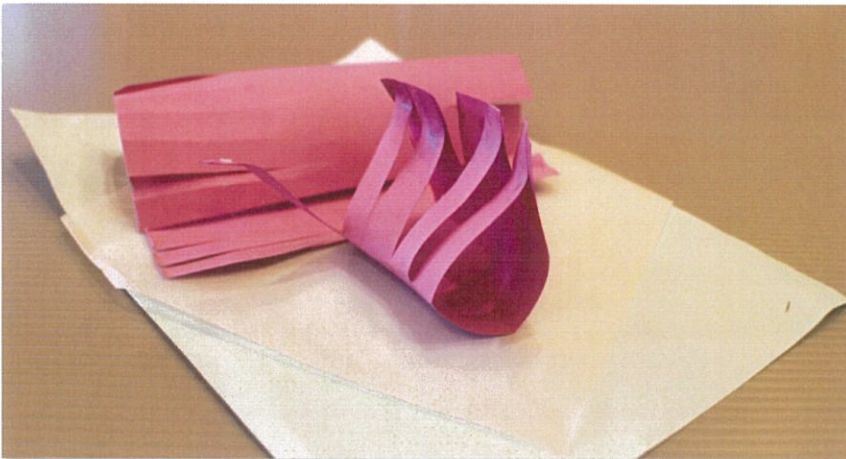
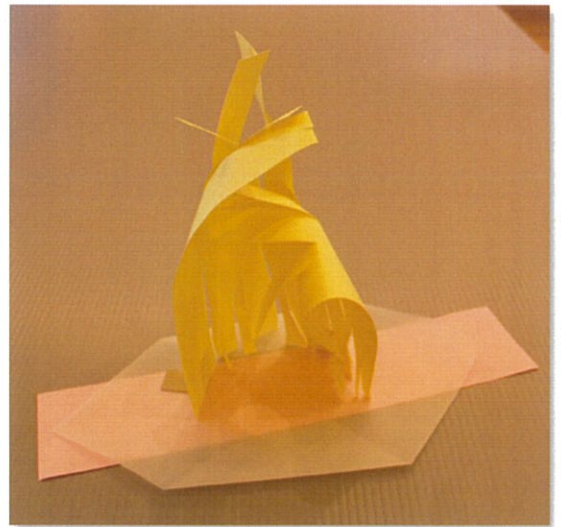
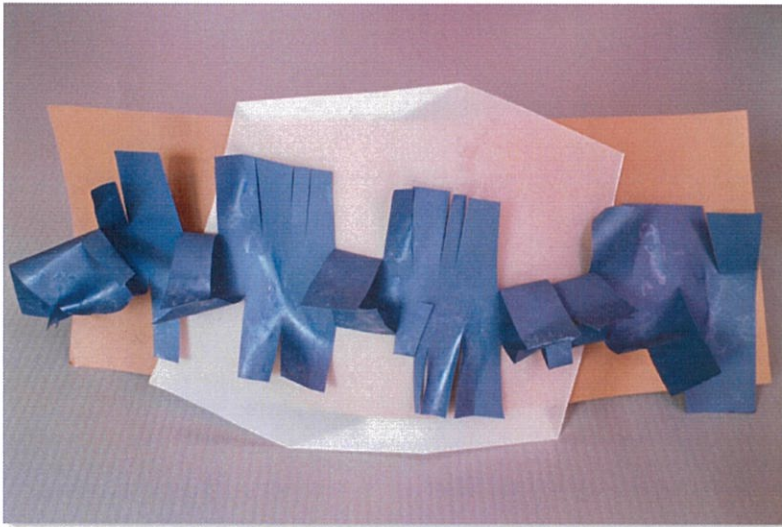
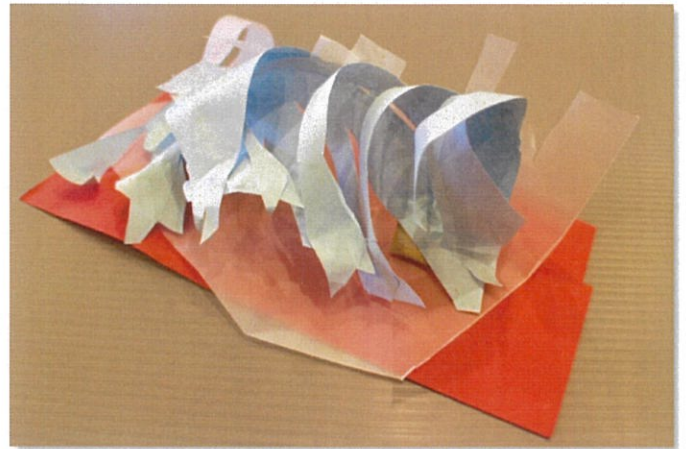
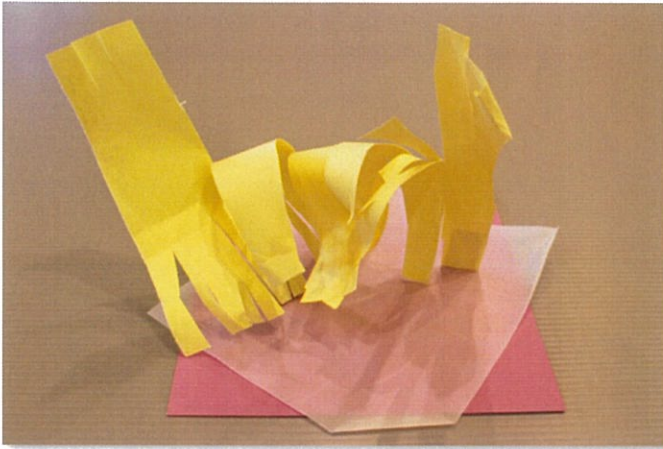


ハサミで連続切りをしている段階ではどの子の
画用紙もそれほど変わりないのですが、ノリを使
って貼り合わせ立体的になるにつれ、その形は唯
一無二のものになっていきます。

「だんだんおもしろい形になってきたね。これ
は何だろう？」そう訊ねると、子ども達は本当に
自由に大人には到底想像もつかない豊かな発想
で、目の前の形が何かを教えてくれるのです。

「やさしいうみ」「いろんなあじのかわいい
カップケーキがでてくるトンネル」「おこっているカニ、やさしいひとにはわらう」「おおきなさかな
のかわ」「おかあさんとおとうさんとおにいちゃんがギューしている、わたしはおかあさんのうえにの
っている」このような詩的な言葉を使い、子ども達はそのカタチの物語を私に話してくれます。

子ども達が息を吹き込み一枚の紙から生まれ出たカタチは、片や誰も見たこともないファンタジーの世界を、片や日々の生活の中で感じているとてもリアルな感覚を表現しています。もはやハサミの練習ではなく、子ども達の添えた素敵な言葉と共に、さながら現代アートの作品のように輝いて見えます。



一人一人の子ども達の生み出す表現（カタチや言葉）が、まさに「子どもは誰でも芸術家だ」という言葉が嘘でも皮肉でもないことを証明しています。私達大人は、この芸術家達の言葉を含めた表現の全てをしっかりと味わい、あふれ出るセンスを一緒に愉しませてもらおうではありませんか。

紙面の都合で限られた数の写真しか掲載できず本当に残念なのですが、これらのカタチに子ども達がどんな言葉を添えたのかを、ぜひ一緒に想像してみてください。
（文責：一然）

